



75,538筆の願いを県教委に手渡す、西脇睦博県高等学校PTA連合会会長(左)

# PTA署名提出集会ニュース 絆〜きずな〜

発行  
PTA署名提出集会  
速報係  
発行責任者  
細尾 俊彦  
2020年11月25日  
水曜日

11月17日、県庁議会議棟において2020年度PTA署名提出集会が開かれました。今年度はコロナ禍のもとで、例年のように各学校のPTA役員、職場の代表に参加していただくことが出来ず、保護者代表として県高校PTA連合会から西脇睦博会長にご出席頂いたほかは、職員団体(組合)の役員のみで提出集会となりました。

## 三者の立場の違いを組み合わせ41年目

最初に高教組の細尾委員長より、「三者(保護者・学校・職員団体)が立場の違いを超え、これまでの41年間に952万筆を積み上げてきた」ことに感謝を述べました。来賓として、県校長会からは宮本隆副会長(長野高校長)、高P連からは西脇睦博会長(穂高商業PTA会長)にご挨拶をいただきました。その後、西脇会長が保護者を代表して、長野県教育委員会の尾島信久教育次長に今年の署名を提出しました。今年提出した署名は各校合計で7万5千余筆です。

## 校舎の老朽化、トイレの洋式化・臭気、通学の足の確保への強い要望

その後、事前にPTAの皆さまから寄せられた意見も織り込みながら、地区ごとに要望を行いました。どの学校からも老朽化した校舎や設備の問題に要望が集中しました。エアコン設置については「緊急整備事業」で2020年までに全校の普通教室への設置が行われましたが、緊急整備の対象にならなかった特別教室や研究室などへの計画的な設置が求められます。「トイレの洋式化」とともに臭気対策など総合的な改修も強い要望です。また、多くの地域から「生徒の足の確保」のための列車・バスのダイヤの見直しや増発の要求が出されました。

## 尾島教育次長「財政厳しい中でも、着実にひとつずつ」

最後に、要望のひとつひとつに対して、県教委の担当者から回答がなされ、「エアコンは現在設置されたものをフルに活用してもらいながら、さらなる設置に努力していきたい。トイレについても生徒アンケートにもとづいて整備していく」「生徒の交通手段についても要望を受け止め、必要に応じて個別に対応する」などの回答がありました。最後に教育委員会のまとめとして尾島教育次長は、「台風被害や、コロナ禍など度重なる被害で県財政は厳しいが、要望をしっかりと受け止め、着実にひとつずつ実現していきたい」と述べ、集会は閉じられました。

# PTAから寄せられた要望



挨拶する宮本隆県高等学校長会副会長

今年にはコロナ感染症対策のため、例年のようにに集會に各校のPTA役員の皆様が参加・要請していただくことができませんでした。それに代わって事前に要望を寄せていただきました。一部(要旨)を紹介いたします。

- 
- 校舎・設備について、防災安全の観点からも、また将来世代に対する魅力アップの観点からもしつ

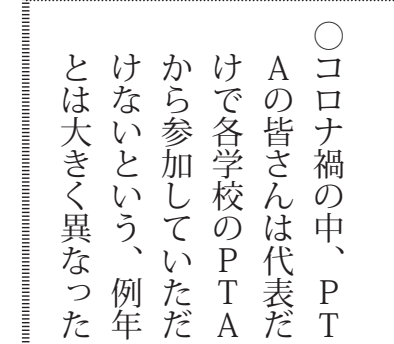
かりした整備をお願いいたします。

- コロナ禍において、各教室への無線LAN環境整備やパソコンの導入など、迅速にご対応いただき感謝しております。しかし、各教室に無線LAN環境が用意されても教職員の部屋は対象外、パソコンの台数が不十分など物足りない部分もあります。引き続き対応をお願いします。
- トイレの改修につきまして、以前より要望しておりますが、対応がなかなか進みません。早急な対応を望みます。
- デジタル化の推進(オンラインがいつ

でも出来る体制へ)をお願いします。

- 公立高校の校舎の老朽化がすすんでいきます。私立高校が新校舎を次々と建築している中、魅力的な学習環境となるように全面改築や大規模改修工事など計画的に実施していただきたい。
- 校舎は築60年を経過しており、いづれ発生すると言われている南海トラフなどの巨大地震がとて心配です。
- 地域の高校がそれぞれの魅力を發揮し、並立することで地域としての発展、若い世代の人口増にもつながるといふ視点で支援をお願いいたします。
- 現在のクラス40人は

# 集会参加者の感想から



- コロナ禍の中、PTAの皆さんは代表だけで各学校のPTAから参加していただけないという、例年とは大きく異なった非常に窮屈であり、先生の指導も行き届かないところがあるのではと思います。
- 統廃合については、地域の合意のもと行っていたかたがたいです。
- 少子化による急激なクラス減に伴い教職員数も縮減されています。機械的に教職員を減らすことのないよう配慮をお願いいたします。

形でしたが、大事な行事ですので、こういった形でも開催できて良かったと思います。

- 40年間このような取り組みを続けて頂いたことは、本当に素晴らしいことだと思います。これからの未来の子どもたちのために続けてもらえればありがたいです。
- 少子化で困難になっていると述べた政治家がいます。すでに何十年も前から言われ続けていることですが、このようにときこそ、先を見据えて教育に予算をぎ込むべきだと思いません。これからの子

どもたちの為、少しでも声を上げていただければ幸いです。

- 署名数を減らさないためにどうすればいいのか？秋に提出集會を持つためには、8月くらいから集めないといけないかも。生徒会が要求を出して、自分たちの署名という意識を持つてもらおうのも良いのではないのでしょうか。
- 全県の署名の束はこんなにたくさんになるのだと驚きました。保護者もいらした。きつと全然違う雰囲気になるだろうなと思いました。